

VOGUE

HOMMES JAPAN

報道関係各位
プレスリリース

2010年3月9日

コンデナスト・パブリケーションズ・ジャパン

『ヴォーグ オム ジャパン 2010 S/S号 (VOL. 4)』(3月10日発売)特集

君よ、楽園へ帰れ。EAST OF EDEN

モードな自然への回帰。

ヴィヴィアン・ウエストウッド、ボツテガ・ヴェネタ、
ラフ・シモンズ、トム・ブラウン etc.

— 2010-11年秋冬メンズコレクション・レポート —

— アレキサンダー・マックイーンよ、永遠に。 —



メンズ・モードの最先端マガジン『VOGUE HOMMES JAPAN(ヴォーグ オム ジャパン)』は、第4号(3月10日発売)にて、「ネイチャー」をテーマに、グリーンや自然からインスパイアされたモードを特集します。

■ 君よ、楽園へ帰れ。EAST OF EDEN

今季は、ポッテガ・ヴェネタが提案するアーミーグリーンな世界や、ラフ・シモンズのアニマル柄やフラワー&リーフの植物柄など、自然をモチーフにしたデザインが同時多発的に登場しました。また、アルペンルックを彷彿とさせるアウトドアスタイルや、マリンスタイルに、都会的なエッセンスをミックスした、洗練された上質な着こなしにも注目が集まっています。

ヴィヴィアン・ウエストウッドや、ラフ・シモンズ、亡きアレキサンダー・マックイーン、フォトグラファーのライアン・マッギンリーや、ブラジル人家具デザイナーのカンパーナ兄弟、農園芸ヴィジュアル集団・バリカンズなど、エコや自然志向のデザイナー、クリエイターたちへのインタビューも満載です。

■ 2010-11 年秋冬メンズコレクション開幕。

ミラノ、パリで行われた 2010-11 年秋冬メンズコレクションの8日間を、若手ジャーナリスト、ディーン・メイヨ・ディヴィスが独自の視点でレポート。最新コレクションの注目ルックと、それに携わるデザイナーやモデルたち、世界各国から集まったファッション関係者たちの怒涛の日々が垣間見られます。その他、各国のファッション・エディターたちの目に留まったルックや、モデル、マストハブ・アイテムも紹介します。

■ アレキサンダー・マックイーンよ、永遠に。

世界中を悲しみに包んだ、アレキサンダー・マックイーンの訃報。亡くなる 1 週間前に彼と会ったという、本誌ファッション・ディレクター、ニコラ・フォルミケッティが、憧れ続けた学生時代や、マック Q の立ち上げでスタイリングディレクターを務めた際の思い出を交えながら、リーへの思いを綴ります。

■ 『ヴォーグ オム ジャパン 2010 S/S 号 (VOL. 4)』 その他の特集は、次の通りです。

- ・ 新世界のユートピア、ライアン・マッギンリーの世界。
- ・ エディ・スリマンを熱狂させたジャック・ムーブメントとは？
- ・ リカルド・ティッシへの 100 の質問
- ・ ルカ・オッセンドライバーが描くトウキョウ・ボーイ
- ・ 伊勢谷友介の“復活”プロジェクト、始動。
- ・ LADY GAGA MEETS HEDI SLIMANE ポラロイドがとらえた二つの才能の出会い。
- ・ 和の心とアウトドアの融合？ヴィジュアル集団、バリカンズ参上。等



(上)『REBIRTH OF NATURE 甦る自然の息吹き。』より

Photography Josh Olins / Styling Nicola Formichetti

(下)『THE NOMAD OF THE GOLDEN SANDS 海辺の旅人。』より

Photography Mariano Vivanco / Styling Nicola Formichetti

【VOGUE HOMMES JAPAN】

仏コンテナスト社が発行する『VOGUE HOMMES INTERNATIONAL』の日本版。メンズ・モードの最先端マガジンとして、2008年に創刊。

編集長：渡辺 三津子(わたなべ みつこ)

ファッション・ディレクター： Nicola Formichetti(ニコラ・フォルミケッティ)

アート・ディレクター／デザイナー： Remi Paringaux(レミ・パランゴ)

発売：年2回(3月／9月) 定価：700円 発行：コンテナスト・パブリケーションズ・ジャパン

インターネットへの掲載の場合、次の URL を掲載の上リンクしてください：<http://www.voguehommes.jp/>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先：

VOGUE HOMMES JAPAN マーケティング部 / 担当：田中 TEL:03-5485-9152 FAX:03-5766-3010